

平成30年8月6日～8月10日の5日間にわたって、教員採用試験二次対策講座が開催されました。4年生の他、卒業生も参加しました。

模擬授業後の討議の様子



模擬授業の様子



## 宮崎国際大学 教育学部ニュースレター

### 教員採用試験 現役合格者倍増

教育学部長 福田 亘博



昨年の丁度同じ頃、教育学部ニュースレターNo. 11で、一期生の教員採用試験合格における頑張りについて、ご紹介しましたが、今回のNo. 14でも二期生の教員採用試験・公務員試験における頑張りをご紹介したいと思います。今年は23名の小幼コースの学生諸君が教員採用試験現役合格を目指して受験しました。一次試験結果は本学ホームページ等ですでに公表しましたが、19名（1名はダブル合格）が合格し、さらに二次試験を目指しました。最終的に、13名（宮崎県11名、熊本県2名）が合格しました。昨年度卒業生（一期生）の5名を合計すると、実に18名の現役学生・卒業生が念願の小学校教員に内定しました。

その他、公務員志望の学生は、宮崎市及び都城市公務員試験を受験し、4名（一般行政職3名、保育士・幼稚園教諭1名）が合格・内定しました。卒業生も1名一般行政職に合格しました。国際教養学部教職課程でも2名の合格者（中学校・高等学校の英語教諭）を出しました。まさに、快挙です。昨年度にもまして、教員・公務員試験に合格者を出すことができました。本当に喜ばしいことです。

今年度は、昨年度に比べ倍増に近い形で教員採用試験・公務員試験で合格者を出しましたが、合格した学生の頑張りをまず第一にあげたいと思います。加えて、現役合格者

倍増に関する本学の取り組みも是非紹介したいと思います。昨年度の教員採用試験・公務員試験の合格発表後、本学で実施している教員採用試験対策講座・特別対策合宿や教科・教職ゼミ等について、これらの教育効果を分析・評価し、さらなる充実を図りました。その結果が今回の合格者倍増につながりました。

また、喜ばしいこととして、教育学部では今年度の二期生の頑張りを目の当たりにした3年生以下の学生諸君も、頑張って勉強すれば現役合格できると勉強をスタートしたことで、このように本学において教員採用試験現役合格者増という実績・歴史と、勉強をする習慣・環境を生み出すことができました。

今後とも本学が掲げる「礼節と勤労」の教育理念のもと、学生諸君の教員や公務員になりたいという希望が確実に達成できるように、教職員が一丸となって支援していきたいと思ひます。

#### 目次:

教員採用試験 現役合格者倍増	1
公立学校教員採用選考二次試験で現役学生13名合格	1
特別対策合宿を実施	2
特別対策合宿を終えて	2
新規採用教員講話	3
保育実習Ibを終えて	3
幼保コースへの進学を考えている高校生の皆さんへ	3
大学院進学	4
就職内定	4
入試広報室より	4

### 平成31年度 公立学校教員採用選考二次試験で見事 現役学生 13名合格

二期生の皆さんが、朝から夜遅くまで励まし合いながら必死になって取り組む姿が印象的でした。地道に本気で頑張った成果だと思います。

教員採用試験に合格した皆さんは教諭として、結果を出

せなかった皆さんは講師として、4月からは教壇に立ちます。将来出会うであろう子どもたちのために力量を高め、信頼される教員を目指してほしいです。皆さんの活躍を楽しみにしています。（学生教職支援センター長 釋迦堂幾則）

宮崎県小学校	教育学部現役生	11名合格(内1名補欠合格)	教育学部 平成30年3月卒業生	5名合格
熊本県小学校	教育学部現役生	2名合格		
宮崎県中学校[英語]	国際教養学部	平成28年3月卒業生	1名合格(大学院修了)	
福岡県高等学校[英語]	国際教養学部	平成30年3月卒業生	1名合格(大学院1年目)	
宮崎市公務員試験	教育学部現役学生	3名合格(一般行政職2名、保育士・幼稚園教諭1名)		
	教育学部	平成30年3月卒業生	1名合格(一般行政職)	
都城市公務員試験	教育学部現役生	1名合格(一般行政職)		
大学院進学	教育学部現役生	九州大学大学院 統合新領域学府	1名合格	

## 平成30年度 特別対策合宿A・Bを実施(77名参加)



学生教職支援センター長 釋迦堂 幾則

今年も、多くの方々の協力のもと合宿が実施され、大変充実したものとなりました。合宿の目的についての自己評価(4段階評価)を実施しました。「よい、おおむねよい」と回答した人の割合が「目的①採用試験に対する自己の課題や今後の対策についての自覚」が96.1%、「②協調性、責任感、連帯意識の高まり」が94.8%、「③積極的交流による資質の向上」が92.1%という高い結果で

した。目的意識や課題意識をもって合宿に参加した学生が多かった成果だと思います。

「合宿で得た収穫、自分の今後の課題や抱負」についても、多くの貴重な学びや力強い抱負が記載されていました。また、講師の先生方からも、「模擬授業をはじめ全体のレベルが高まっている。」「課題に取り組む姿勢がよい。」「実行委員会の頑張りとおみんなの協力がすばらしい。」などの感想がありました。

合宿の成果と課題を改めて振り返り、今後の学習や試験対策に生かしてほしいです。



夕食の様子



個人面接練習

特別対策合宿(主なプログラム)				
小幼コース3年	小幼コース2年	幼保コース3年	幼保コース2年	国際教養学部3年
教員採用試験対策	算数	保育教諭を目指す皆さんへ		教員採用試験対策
個人面接練習	教職教養	個人面接練習		教職教養
模擬授業(国・算)	個人面接練習	模擬保育		個人面接練習
模擬授業(社・理)	バレーボール	模擬保育	バレーボール	過去問演習
英会話	個人面接練習	模擬保育		
個人面接練習	教員採用試験対策	グループ発表会		英語模擬授業
集団討論練習	国語	グループ発表会		英語模擬授業
レクリエーション(室内オリンピック)				
新規採用教員講話(小学校教諭)		新規採用教員講話(保育教諭)		本学出身教員講話
小論文作成	小論文(講義)	小論文作成	小論文(講義)	英語模擬授業
模擬試験(教職教養・専門教科)		模擬試験(専門分野)		
水泳				

### 特別対策合宿を終えて



教育学部3年 岡田尚輝  
(大分県立大分鶴崎高等学校出身)

今回の合宿では教員採用二次試験対策について学ぶことができました。3日間の合宿で、二次試験で実施される、個人面接や集団討論、模擬授業や水泳に取り組みました。

その中でも、特に学びの多いものとなったのが模擬授業です。初めて二次試験の形式で模擬授業を行いました。児童からの質問や意見がない中で、どのように授業を進めていけばよいのかとい

う不安や、先生方や友達が見ているという緊張がありました。模擬授業を終え、先生方の助言を得て、児童が興味を持って授業に臨めるような導入を行うこと、児童に何を身に付けさせたいのかを明確にすること、教師自身が指導する内容をしっかりと理解することなどの課題に気付くことができました。

これらの気づきを生かして、11月の教育実習に臨むとともに、二次試験のことも意識しながら、より一層勉学に励んでいきたいと思っています。

模擬授業を終え、先生方の助言を得て、児童が興味を持って授業に臨めるような導入を行うこと、児童に何を身に付けさせたいのかを明確にすること、教師自身が指導する内容をしっかりと理解することなどの課題に気付くことができました。



模擬保育の様子



レクリエーション 室内オリンピック

## 特別対策合宿での新規採用教員講話（後輩に伝えたいこと）



宮崎市立住吉小学校教諭 峯村 優星  
(平成30年3月宮崎国際大学教育学部卒業)

教壇に立って約半年が経ちました。この半年間は学ぶことがとても多く、大学生活よりも倍のスピードで時が過ぎていくと感じます。教師になって改めて「教職の楽しさ」を知りました。現在は「国語科指導法」を中心にして勉強をしています。子どもたちは「学ぶ楽しさ」

を、私は「教える楽しさ」を感じることを目標にして日々職務に励んでいます。

学生のみなさんに伝えたいことは、目標を持って学生生活を送って欲しいということです。目標を決めれば、それに対して何をすればよいか分かります。目標に対してスモールステップを一つずつ乗り越えていくことでゴールに近づくとします。

まだ教職に就いて半年しか経っていませんが、小学校教員はとても楽しくやり甲斐のある仕事です。学生のみなさんも頑張って教員採用試験に合格し、教師として一緒に仕事をしましょう。

教員になって改めて「教職の楽しさ」を知りました。



宮崎市立清武幼稚園保育教諭 安藤 智夏  
(平成30年3月宮崎国際大学教育学部卒業)

就職について何も分からなかった私たち一期生は、就職活動がとても不安でした。今回の合宿では、私が経験してきたことを伝えて後輩の皆さんの不安が少しでもなくなればと思います、お話をさせていただきました。

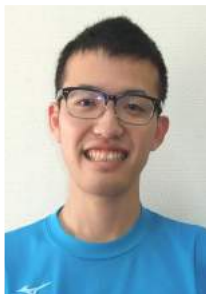
今、夢だった幼稚園教諭として働いていて毎日がとても充実しています。子どもが毎日笑顔で幼稚園に来てくれること、子どもと一緒に夢中になって遊びを楽しめること、成長を近くで見られることなど、とても幸せだなと感じます。そんな幸せを後輩の皆さんにも味わってほしいです。

在学生の皆さんは今、就職活動に不安を感じたり、大学での勉強、実習などが大変だったりすると思います。しかし、そこで頑張ってきたことはきっと現場で生かされます。仲間と支え合いながら、学業や就職活動を乗り切ってください。

今、夢だった幼稚園教諭として働いていて毎日がとても充実しています。

## 保育実習 I b を終えて

教育学部3年 白石 智己  
(宮崎県立宮崎北高等学校出身)



私は障害者支援施設(成人)で実習をさせていただきました。施設での1日の流れや利用者さんの様子などを見て、福祉の仕事はかなり大変だと感じました。利用者さんには歯磨きから食事介助、入浴介助など多くの支援が必要であり身近で観察でき、とても勉強になりました。

また、感染症にも気を配らないといけないことも知り、常に気を抜けない仕事だと感じました。利用者さんの中には自閉症のため話すことができない方もいたので戸惑うこともありました。しかし自分なりに利用者さんと積極的に接することができたのはよかったです。

これからも実習が続きますが、保育現場での実践力を身に付けること、園児や保護者とのコミュニケーション力を身に付けること、この二つを意識して取り組んでいきたいです。

## 幼保コースへの進学を考えている高校生の皆さんへ

教育学部4年 百市 日奈子  
(宮崎県立宮崎南高等学校出身)  
(幼保連携型認定こども園宮崎学園短期大学附属幼稚園内定)



私は4年間の中で、様々なことを実践的に学ぶことができました。保育に関する知識を習得できることはもとより、実際に保育の現場で起こる課題に対応していく実践力を、アクティブラーニングを通して日々習得していくことができました。

また、幼保コースでは、実際に現場に携わる先生のお話を直接お聴きする機会があります。さらに、幼稚園で遊びの活動をさせて頂いたりなど、大学で学んだ内容を具体的に実践できる環境が整っています。

大学及び実習で身に付けた力や経験は来年から保育教諭として働く自分にとって、大きな自信となっています。進学を考えている皆さん。幼保コースでは保育教諭になるために必要な力をより実践的に習得することができます。高校生の皆さん、ぜひ本学への進学を考えてみてください。

幼保コースでは保育教諭になるために必要な力をより実践的に習得することができます。



教員採用試験対策 講話の様子

## 九州大学大学院 統合新領域学府 進学

## 就職内定

## 自分の力を試す、大きな挑戦

教育学部4年 山崎 あこ (日向学院高等学校出身)



「大学院ってどんなところだろう？」そう思うようになったのは、大学3年の頃でした。保育士・幼稚園教諭になりたいという夢を追いながらも、もっと子どもの遊びや育ちのことを深く学びたい、園だけでなく様々な実践の場に足を運びたいという気持ちが、少しずつ生まれてきました。そのことを先生方に相談すると、“大学院に進学するということが一つの道である”ということを教えて頂きました。

それからは、大学院のことを調べ、どのような大学院があるのかを探し始めました。そして、実際に志望の大学院に行き、ゼミに参加させて頂いたり、その大学院の先生に話を聞きに行ったりして、自分の目で確かめました。そこでは、侃侃諤諤(かんかんがくがく)と議論が繰り広げられ、とても刺激的な場でした。私は、ここに行きたいと思い、大学院進学を目指そうと決心しました。

試験では、事前に研究計画書を提出し、それを元に口頭試問で面接が行われました。研究計画書の書き方や面接練習においては、多くの先生方にご指導頂き、本当に感謝しています。先生方から、多面的な視点でアドバイスを頂いたことで、自分は何がしたいのか、何を学びたいのかを考え、自分と向き合うことができ、その思いを面接において伝えることができたのではないかと思います。

最後に、私にとって大学院へ進学することは、大きな挑戦です。この大海原を自分が乗り越えられるのだろうかという不安もあります。しかし、自分自身の力を試したい、さらに飛躍したいという気持ちの方が強く、これからも多くのことを学び吸収し、幼児教育のために尽力したいと思います。

教育学部4年 山下 采花  
(宮崎県立小林高等学校出身)

私が恵愛保育園を知ったのは3年の夏に開催された就職フェアでのことです。話を聞いた中でとても雰囲気良かったことを覚えています。

まず、6月中旬に見学に行き、園長先生、主任の先生に園の特色や気になったことを伺い、細かく教えて頂きました。そして、7月下旬に自主実習に行きました。実際に子どもたちと先生方の様子を見ることができ、この園で働きたいという気持ちがより一層強くなりました。

8月上旬に面接による試験がありました。保育士が子どもと向き合う上で大切なことや私の苦手なことについてなど、4、5問ほど質問されましたが、事前に佐土原就職・進学支援課長からアドバイスを頂いていたので、落ち着いて話すことができました。

8月下旬に内定の通知がありました。園長先生との面接で、1月からアルバイトという形で働くことになりました。園の流れや仕事を早く覚え、4月から正職員として仕事を円滑に進められるようにしていきたいです。

自主実習に行き、実際に子どもたちと先生方の様子を見ることができ、この園で働きたいという気持ちがより一層強くなりました。

宮崎国際大学

〒889-1605 宮崎県宮崎市清武町加納丙1405番地

電話: 0985-85-5931

FAX: 0985-84-3396

ホームページ: <http://www.mic.ac.jp>国際教養学部 比較文化学科  
教育学部 児童教育学科

宮崎国際大学

## 週末キャンパス見学会 &amp; 相談会のご案内

大学について知りたい、入試の相談をしたい！という受験生・保護者向けの週末見学会です。場所は全て本学です。

内容/学部説明、AO・推薦入試対策講座(自由参加)、個別相談

時間/10:00~12:00(9:40~受付開始)

第6回

平成31年1/26(土)

第7回

平成31年2/23(土)

第8回

平成31年3/16(土)

お申込みは  
こちらから

入試情報

学生募集要項  
(PDF)

お問い合わせ

入試広報室 0120-85-5931  
[admissions@sky.miyazaki-mic.ac.jp](mailto:admissions@sky.miyazaki-mic.ac.jp)